

2001年5月24日

米国株取引の時間延長と銘柄拡大

インターネット・トレーディング専門の証券会社ディーエルジェイディレクト・エスエフジー証券株式会社（代表取締役：國重惇史、本社：東京都千代田区；以下「DLJディレクト」）は、「米国株式」の取引時間を延長するとともに、取り扱い銘柄数を拡大いたします。

DLJディレクトにおける米国株式取引は、1999年11月に日本で初めて現地市場時間でのサービス提供を開始して以来、インターネット取引の特性を活かし、個人投資家に対し機動的なサービスを提供してまいりました。このたび顧客からの要望にこたえ、サービスの利便性を一層高めるべく、取引時間延長と銘柄の拡充を実施いたします。

時間延長については、現在、日本時間で平日午後3時から翌日午前0時30分までの時間帯（米国サマータイムの場合）で提供していますが、5月28日からは、米国におけるサマータイム、通常時間に関わらず、終了時間を翌日午前2時30分までといたします。それに先立ち、すでに5月21日からは午前1時30分まで延長しており、順調な取引拡大を確認しております。

また銘柄数は従来、ニューヨーク証券取引所とナスダック上場117銘柄でしたが、5月21日を以って、更なる顧客のリクエストを反映し64銘柄を加え、一気に190銘柄まで拡大するとともに、近々の予定でヨーロッパやアジアのADR、20～30銘柄の追加を予定しております。

DLJディレクトは、1999年3月に設立され、同年6月11日よりサービスを開始した日本初のインターネット・トレーディング専門の証券会社です。CSFB*direct* Asia Holdings Inc.、三井住友銀行、インターネットイニシアティブ、住友商事、住友生命保険、住友海上火災保険、住友信託銀行が株主となっています。